



全国大会に出場しました(バドミントン部)

8月16日から18日まで神奈川県小田原市の小田原アリーナで行われた全国大会に、榎本友輝登くん(夜間C組)、宮本真悟くん(夜間B組)が出場しました。男子団体戦は、和歌山県代表チームの団体メンバーが組めず、棄権する予定でしたが、オープン参加で富山県代表と試合を行うことができました。両選手ともシングルス個人戦にも出場しましたが、全国の壁は厚く、初戦を突破することは叶いませんでした。全国から集まった選手達は日頃の熱心な練習の成果を発揮すべく、とてもハツラツとしたプレーで感動を届けてくれました。大雨の影響で交通機関が麻痺するというハプニングもありましたが、全国レベルに触れたことによって榎本選手、宮本選手は心・技・体が成長できた4日間となりました。ご声援ありがとうございました。(顧問)



夏期集中講座「自然探究」

7月27日(火)から30日(金)までの4日間、夏期集中講座「自然探究」を実施しました。今年は、吉野熊野国立公園の特徴、学校周辺の生物観察、枯れ木灘の海洋生物の観察、ジオパーク巡検、南紀熊野ジオパークセンターの見学を行いました。吉野熊野国立公園のアクティブレジャーさん、エビとカニの水族館の学芸員さん、南紀熊野ジオパークガイドさんや事務局員さんの協力を得て、紀南の自然を専門的に学ぶことができました。とても暑くなった時期でしたが、参加生徒個人の自己管理やガイドさんたちの安全管理によって、新型コロナウイルス感染症も乗り越え、元気に講座をやり遂げることができました。校外の様々な方との交流を通して、生徒たちも普段の授業だけでは得がたい知識を身につけてくれたものと思います。(田原)



夏期集中講座「熊野古道探究」

8月3日(火)小雨の中、バスで世界遺産センターに向かいました。世界遺産センターでは金井先生から「世界遺産・文化遺産・道普請・熊野古道について」クイズ形式や質問等を通じて楽しい雰囲気の中で講義をしていただきました。昼食休憩後、大斎原(おおゆのはら)を散策後、バスで湯ノ峰王子に移動し、湧き上がる温泉で、ゆで卵を作って食べました。8月23日(月)24日(火)は、熊野古道を歩くときの準備物や心構え、ビデオ教材を使った学習、ICT情報機器を使い熊野古道について調べ学習など校内で研修を行いました。今後は、11月6日牛馬童子～野中の清水コース、11月13日発心門王子～本宮大社コースの散策を予定しています。(船渡)



9月の主な行事など

- ・ 1日(水) 始業アゼンプリ
- ・ 2日(木)～7日(火) 個人面談
- ・ 9日(木) 観月会(夜間)
- ・ 13日(月)～24日(金) チャレンジ考査
- ・ 14日(火) 第1回指定校校内申込締切
- ・ 15日(水) 後期科目選択申込締切
- ・ 16日(木) 第1回指定校校内選考
- ・ 17日(金) 第2回定期考査時間割発表
- ・ 21日(火) 思春期講座
- ・ 27日(月)～30日(木) 第2回定期考査
- ・ 28日(火) 後期生徒会役員選挙公示(昼間)

リモート登校日を実施しました

学校で使用している一人一台パソコンを自宅に持ち帰り、夏休み中に各教科から指示された課題の作成や提出をオンラインで行いました。担任の先生とは Teams によるリモート登校日を実施し、家庭での接続状況の確認もできました。近況報告や連絡事項など、画面上ですが、担任の先生やクラスメイトの顔が見られ、元気な様子が窺えました。今後は、オンラインを利用することが、様々な場面で増えてくると思うので、今回の経験をしっかりと覚えてきましょう。

